

2008. 7. 12 vol.61

発行: 月星会 発行人/阿佐幸雄 編集人/栗原 勇 〒260-0031 千葉市中央区新千葉2丁目8-1 TEL.043-243-3336 FAX.043-243-3337

http://www3.to/tukiboshi

平成20年度定時総会、開催

ー INDEX _{会長挨拶・}

新旧会長挨拶・	
委員会活動報告	2
新旧役員慰労会・組織図	(
〈寄稿〉臼井日出男氏	4
A D B 4 (- 1) " "	



阿佐会長ほか新役員承認、新機軸に期待 H20.6.7 グリーンタワー千葉

平成20年度月星会定時総会は、梅雨入り後の6月7日(土) ホテルグリーンタワー千葉で午後6時に開会されました。

司会を務めたのは末續総務委員。岩田会長の挨拶の後、議長に岩田直人氏、議事録署名人に千葉康隆氏を選出し、議事に入りました。関連する第2号議案までの活動・決算報告を一括採決し、満場一致の拍手で承認可決されました。第3号~第5号議案は、今年度が役員改選期にあたり、阿佐新会長候補以下各役員候補、および活動・予算計画の提案がなされ満場一致で承認可決しました。

新年度はいくつかの新機軸を打ち出されました。なかでも毎月例会を開く学修委員会と青年経営者共育委員会に注目です。また予算が前年より100万円程減少するため、6委員会の手腕が期待されます。

第2部は、隣の会場に場所を移し、臼井代議士より今後の 政局の展望について国の財政状況、膨張する医療費に対す る新制度と税の問題、ODA予算の削減で予想される日本の 国力の衰退等を16頁の詳細な資料を基に講演頂きました。

第3部は4階の会場で新役員の認証式を行い、阿佐新会 長・初の女性幹事長の宍倉龍子氏以下の各役員に任命証が 渡され、藤原相談役の乾杯で懇親会が始まり、和やかな宴 が続きました。



情報管理委員会

委員長 川名利夫

はじめの一歩は

直前会長 岩田代三

清水の舞台から飛び降りる気持ちで会長を引き受けた「はじめの一歩」の一歩目は、とても不安でした。

会員の皆さんが、いろいろな行事に参加され、参加 してよかったネと感じる運営を目指したいと思い、役 員の方たちに積極的な役員会等の活動をお願いしまし たが、疑心暗鬼の状態でおりました。しかし、この不 安も柏崎への親睦研修旅行で払拭されました。

手探り状態のスタートは、実際は私一人の危惧、案 ずるより・・のたとえのとおりで、すでに役員の方た ちは積極的に事業を展開していたのです。

その後は、楽しさ一杯の会運営を進めることができました。これも役員の皆様方の助けや、会員の皆様のご協力のおかげと思い、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

よく学び、よく遊ぼう

会長 阿佐幸雄

今期テーマを「自主自立のために一丸で行動しよう」

スローガンは「よく学び、よく育ち、元気な経営者にな ろう」を掲げました。また、かなり大幅な組織改正を行な いましたので、会員の皆様は戸惑われたことと思います。

大きく変わったのは、総務部、会員交流部、経営促進部の3部のもとに6委員会を配し、委員会名称も新たにいたしました。しかし、事業的には前期に行なわれていた各行事は、全てそのまま継続しています。前期までは月例例会が朝食例会のみでしたが、今期は朝食例会の他に「基礎学修会」「通常学修会」が増えましたので、毎月3回の例会が開催されます。総会資料の年間スケジュールをご覧いただき、ぜひご参加くださるようお願いいたします。

学ぶべき時に共に学び、遊ぶべき時にともに遊ぼうでは ありませんか!

委員会報告

新年度第1回朝食例会を開催 木下英之

去る6月14日土曜日、定刻の午前7時より少々遅れて、阿佐新会長のもとで初の朝食会を開催しました。27名の参加と目標の30名には及ばなかったものの、新年度初ということで内容が多岐に亘り、盛り沢山の例会でした。阿佐新会長の意気込みの伝わる挨拶の後、臼井先生より、今国会の空転状況や成立法案、サマータイム導入の賛否、洞爺湖サミットなど国会情報をお聞かせ頂きました。続いてそれぞれの新委員長より各委員会の現在の動きと今後の予定が報告され、また、臼井県議、川川市議より

第一回通常学修会実施報告 金田敏彦

学修委員会による初の学修会は、平成20年6月16日、生涯学習センターで実施されました。初回は、自社の経営を原点復帰し経営姿勢を自ら再点検する、そんな学修をしました。

参加した皆さんの大半は、自分が歩んだ歴史と講演の録音とを比べ、「仰せの通りです。でも私にはできません」との考えでした。経営者は一般に、現状のままで良いとは思っていません。良い会社にしたいと努力をしているのに、思い通りにいかない!

第1回基礎学修会開催報告 小川智之

6月17日火曜日に第1回基礎学修会を開催したところ、20名もの会員にお集まり頂き、「後期高齢者医療制度」について、熱く語り合いました。参加された皆様、本当にありがとうございました。少しはプラスになったでしょうか。また、都合がつかず参加できなかった皆様も次回はぜひ参加して下さい。青年経営者共育委員会は、年齢制限なく、広く参加者を募集しております。遠慮せず、積極的にご参加下さい。次回のテーマは、平成21年5月21日から実施され

議会報告が行なわれました。恒例の誕生日プレゼントコーナーでは予定していた出席者が欠席し代わりに初の女性幹事長に就任した宍倉龍子さんに会長より花束が贈呈されました。花束はやはり女



私達はこの現実 を踏まえ、謙虚 に学んで地道に 粘り強く活動し ます。努力の中 に潜んでいる「満

に潜んでいる「満足感と喜び、そして成果」を、掘り出しましょう。 勉強の後はタガ緩めないと息が詰まってしまいます。 人生、一度しかないのですから。

る「裁判員制度」です。すでに実施まで1年を切りながら、制度が本当に実施されるのか、もし自分が選ばれたらどうするの



か、不安がいっぱいある人が多いのではないでしょうか。かく言う 私もその1人です。ぜひみんなで知識を高めましょう!

新旧役員の慰労激励会が催される

6月28日(土)ホテルグリーンタワー千葉において新旧役員 26名の参加を得て、慰労激励懇親会が開催されました。発起 人代表の山本相談役から「旧役員へ労いの言葉と新役員へは 期待を込めた挨拶」があり、さっそく、直前会長となった岩 田前会長より任期満了に伴う感謝の言葉がありました。

続いて阿佐新会長の就任にあたる決意と会員サービスに重点を置く組織改革並びに活動内容が披露され、新旧役員へ協力の要請がありました。

乾杯のご挨拶をされた臼井先生からは、一貫して変わらぬ 月星役員の純粋な姿勢に対して、これからも一層精進される よう慈愛に満ちたお言葉を頂きました。

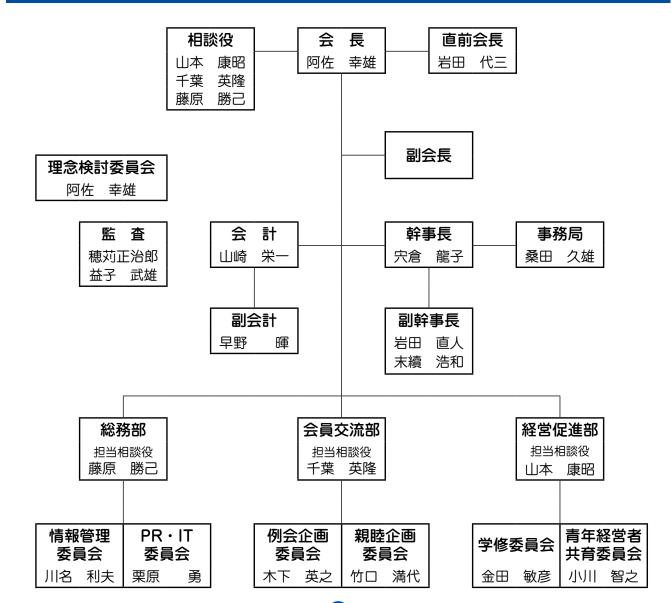
その後、懇談に入り、あっという間に過ぎましたが、「新 会員が入りやすい会の雰囲気を率先して作ろう」や「厳しい からこそ臼井先生を一丸となって支援しよう」などの話が飛



び交い、緊張の中にも清々しい空気に包まれた懇親会になりました。中締めの時が来て、発起人千葉相談役が明るく元気に締め、お開きとなりました。

相談役 藤原勝己

組織図



私を育ててくれた郷土千葉

よく久し振りに千葉市を訪れた人が、異口同音に感嘆するのが、千葉市の発展の素晴らしさだ。このことは千葉にどっぷり浸かっている我々には、分からないことだが、同様の感慨は、我々が久し振りに他の都市を訪れた時に、感ずることでもある。

しかし千葉生まれ千葉育ちの私にとって、いわゆる古き 千葉の街並は、頭の中にしっかりと刻み込まれている。それは私にとって人生の原点であり、"人生の歩みそのもの" であるからだ。特に戦前生まれの私には、その記憶の中に 戦災で焼け落ちてしまった「古き千葉の街並み」も、断片 的だが鮮明に刻まれている。

私が生まれた戦後は繁華街として繁栄をした栄町も、戦前は静かな住宅街だった。・・・自宅から道路を隔てた馬場徳さんの邸宅、・・・隣には関弁護士の自宅、・・・院内美容院も結構いい遊び場だった。・・・高架で終着千葉駅に入ってくる京成電車のガードをくぐって通った附属幼稚園の懐かしい通学路も浮かんでくる。

こうして書いてくると、なんだ単純な懐古趣味ではないかと言われそうだが、それほど単純なものではない。なぜなら、それから今日に至る千葉市の変遷こそ、私の原点だからだ。

よく私は「政治家は欲張りだから、至る所を"地元"としてしまう」と言うが、本心からそう思っている。生まれた栄町は地元! 父が映画館を経営していた吾妻町も地元!

衆議院議員 うすい 日出男



戦後、青春時代を送った登戸も地元! 父が工場を持っていた寒川も地元! 父が若い頃住んでいた神明町も地元! ざっとこういった具合だ。振り返って見ると、正に「私、うすいの強さは、この永年に亘る千葉市との関わりにある」と正直に思う。戦後の廃墟の中から、素晴らしい活力で復興していった千葉の発展振りも、同時に私の"原点"となっている。当時の奈良屋(旧セントラルプラザ)から現在の京成千葉駅に至る道も、長い間、今の中央銀座の大通りが完成するまで、でこぼこの悪路だったが、その道路には出店が連なり、あちこち覗きながら、歩いた記憶も懐かしい。

いまその千葉市も、幕張新都心に加えて蘇我地区再開発 地区と二つの副都心を有する政令都市となり、未来に向 かってさらに発展しつつある。願わくば、新たに千葉市を 第二の故郷として、生活してる多くの市民の皆さんも、そ れぞれの感慨の中で、それぞれの古き良き千葉を大切にし ながら、新しい千葉市創りに進んでいかれたいものだ。

7 •	8・9月0	スケ	ジュール
7/22(火)	通常学修会	19:00 開会	生涯学習センター 3F
7/23(水)	基礎学修会	19:00 開会	生涯学習センター 3F
8/ 4(月)	役員会	18:30 開会	プラザ菜の花
8/ 9(土)	定例朝食会	7:00 開会	ホテルグリーンタワー幕張
8/18(月)	通常学修会	19:00 開会	生涯学習センター 3F
9/6~7 (土・日)	研修親睦旅行	, 行先	蓼科・甲府
9/8(月)	役員会	18:30 開会	プラザ菜の花
9/13(土)	定例朝食会	7:00 開会	ホテルグリーンタワー幕張

会員異動 入会



オ グラ ヒデ オ **小 倉 秀 夫**

昭和27年12月1日生

血液型 O型

紹介者 藤原勝己·真田茂雄 _{事業所名} (有)生乃弥

役 職 代表取締役

所在地 〒260-0016 千葉市中央区栄町4-10 TEL 043-222-1988 FAX 043-224-6481

携帯電話 090-8728-0042 主力事業内容: ふぐ料理専門店



小林 誠 (有)グリーンライフ 金子 忠雄 (株)石かね石材 高橋 正彦 (株)タカハシ 常務取締役 代表取締役 代表取締役

編集後記

私たち新メンバーが初めて作る会報が出来ました。いかがでしたか。皆、慣れない"仕事"をスキマ時間になんとかやりこなしたという感じです。玉稿を賜りました会長をはじめとする新役員の皆様、本当にありがとうございました。臼井先生の千葉に対する想いには感激しました。きっと強く共感を持つ会員の方が多いことでしょう。次号も乞うご期待です。(栗原)